

平成30年度第1回 流山市環境審議会 議事要旨

日 時： 平成30年10月9日（火）10時30分～11時45分

場 所： 市役所第2庁舎301会議室

出席委員：

新保國弘会長、朽津和幸委員、吉永明弘委員、和田まつ彥委員、村越弘行委員、岡田啓治委員、和田登志子委員、中村悦子委員

事務局：

田中環境部長、染谷環境部次長兼環境政策課長、伊原環境政策課長補佐、宮田環境保全係長、遠藤環境政策係長、関根主任主事

傍聴者：なし

議 題：

（1）流山市環境審議会委員の任期満了について

（2）環境施策の進捗状況について

資 料：

資料1 平成30年度白書一部抜粋

発言者	要旨
(議題 1) 流山市環境審議会委員の任期満了について	
事務局	<p>平成 2 8 年 1 0 月 1 9 日に各委員に委嘱を行い、2 年の間に「流山市路上喫煙の防止及びまちをきれいにする条例の一部改正について」「同条例に基づく重点地区の指定について」「流山市墓地等の経営の許可等に関する条例の改正について」「生物多様性ながれやま戦略の策定について」の 4 本の答申をいただいている。</p> <p>本審議会委員の任期は今月 1 8 日までとなっている。</p> <p>当初予定では、本年 7 月に公募委員の募集と団体推薦等の依頼を行い、任期満了後速やかに次期委員の委嘱を行うことを予定していたが、計画・条例等の諮問事項について精査したところ、しばらくの間、緊急に審議していただく事項が想定されないことから、次期審議会委員の委嘱スケジュールを先送りし、公募については概ね来年 7 月、委嘱については 1 0 月に行う。</p>
新保会長	事務局から説明があったが、意見や質問はあるか。
(議題 2) 環境施策の進捗状況について	
事務局	2 年の間に答申をいただいた案件を含む各施策の進捗状況について説明する。
事務局	地球温暖化対策実行計画(事務事業編・区域施策編)、生物多様性ながれやま戦略、生活排水対策推進計画、流山市路上喫煙の防止及びまちをきれいにする条例、墓地条例、進捗状況等について説明。
新保会長	事務局から説明があったが、意見や質問はあるか。
和田(登)委員	(環境白書の温室効果ガスについて)環境白書の温室効果ガス排出量の推移について、一般廃棄物処理の量が増加しているが、人口増加している流山市ではごみが増加することは当然のことと思える。表の中に 1 人あたりの温室効果ガス排出量を出しても良いのではないか。
事務局	ご指摘のとおり 2 0 0 7 年は 4 2 5 7 k g - C O 2 であったものが、2 0 1 6 年は 3 8 1 7 k g - C O 2 と 1 人あ

	<p>たりの二酸化炭素排出量は減っている。人口の増加の要因が大きい。</p>
新保会長	<p>人口について年度末か年度始めかどちらの数値を使用するかによって、データの内容が変わってくる。扱いが難しい。</p>
和田（登）委員	<p>1人あたりの排出量が減少しているのであれば、その項目を白書内に書きいれた方が、市民が削減に努めているというのがわかり良いと思う。</p>
和田（ま）委員	<p>1人あたりの二酸化炭素排出量を掲載するのであれば、年度始め、年度末のどの人口を使用するのか決めた方が良いかと思う。</p>
事務局	<p>人口増加についてどのように表現するか検討する。</p>
新保会長	<p>（環境白書の河川等の水質状況について）利根運河のBODと大腸菌群数の数値が環境基準を超過している。BODは、昨年度から比べると非常に高い数値を示している。高い数値の原因となることについて、河川事務所等と情報共有・情報交換をして確認した方が良いのではないかな。</p>
事務局	<p>流山市だけが原因でないため、野田市からの流入も多いと聞く、野田市等や河川事務所と情報共有する必要がある。</p>
和田（登）委員	<p>浄化槽の補助実績を白書に掲載してはどうか。河川の数値の下部に浄化槽の補助実績を掲載させれば、河川の水質に関して対応していることがわかる。</p>
事務局	<p>掲載をどのようにするか検討する。</p>
新保会長	<p>大腸菌群、糞便性大腸菌群を江戸川河川事務所では測定している。子どもが川に入って遊ぶのに糞便性大腸菌群があると川に入ることは心配である。</p> <p>流山市も諮問として糞便性大腸菌群の調査も入れたら良いのではないかな。</p>
事務局	<p>糞便性大腸菌群を測定するかは検討していきたい。</p>
新保会長	<p>（環境白書の省エネルギー設備設置補助事業について）蓄電池の補助実績はどうか。</p>
事務局	<p>2019年度問題から、太陽光のFIT法に基づく売電が終</p>

	<p>了する人が多くでてくる。その際に、安い金額で売電をするか、蓄電池を設置し自家消費として使用するか選択することになる。今後、需要が高まるかと思う。</p> <p>平成29年度は、27件の蓄電池の補助実績がある。蓄電池は県の補助金を活用している。</p>
和田（登） 委員	蓄電池の需要が高まっているとのことであるが、市としての今後の対応するのか。例えば予算の増額をするとか。
事務局	市の単独予算で補助をするということは考えていない。予算が満額に達したら、県に予算の増額要請を行う。
和田（登） 委員	<p>（環境白書の市内小学4年生を対象にした環境講座について）環境白書のクリーンセンター見学会の所の表記についてだが、市内全小学校が見学しに来ているのであれば「市内全小学校の」といった表記を加えてはどうか。</p> <p>エコチェックノートの記載についても「全小学4年生に配布し、424名の提出があった」という記載にした方がわかりやすい。</p>
和田（ま） 委員	クリーンセンター見学会はいつから行っているか。
事務局	20年ほど前から行っている。
新保会長	クリーンセンターまではバスで来るのか。
事務局	多くの学校がクリーンセンターまでバスで来ているが、歩きで来ている学校もある。
和田（登） 委員	一般の人も見学できるように、小学生の見学会に合わせることはできないか。
事務局	<p>小学生の見学会は時間がタイトで人数も多いため、一緒に見学するということは難しい。</p> <p>クリーンセンターについては、開所時間であれば一般の人は自由に見学できる。</p>
和田（登） 委員	一般の人が見学できるということであれば、転入時に見学できるという事をチラシ配布する等のアピールをしてはどうか。
新保会長	（流山市路上喫煙の防止及びまちをきれいにする条例に

	ついて)違反者が多い駅はどこか。
事務局	南流山が多い。
和田(登)委員	2千円を直接支払ってもらうということであるか。
事務局	基本的に、その場で支払っていただく。現金を持っていないため納付書を渡して後日支払うという対応をしたものも数件ある。
和田(ま)委員	自宅前の道路で吸っていて、重点区域に入ると吸わなくなるという人も見かける。
和田(登)委員	路上喫煙やたばこのポイ捨て防止に関する記事を広報誌の隅のほうでも良いので、随時掲載されれば効果的だと思う。
新保会長	それでは、本日の議事は終了したので本日の審議会は以上とする。
閉会	